

織・編物メーカー、糸加工メーカー、繊維試験場用
超・小型染色ラボ加工マシン「染料役者」に対応。
世界のファッション・カラートレンドを先取りした

オリジナルブレンド染料 「i r o ・ i r
o」

厳選50色の製造と販売について

小松精練(株)はグループの関連会社である、染料・薬品の合成メーカー、(株)小松プロセス(資本金：2千万円、売上高：4億5千万円、住所：能美郡根上町浜町、社長嵐正敏)と共同で、先に発売の超・小型染色ラボ加工マシン「染料役者」に対応する「調合染料」を製造し、織・編物メーカー、糸加工メーカー、繊維試験場を対象に「i r o ・ i r o」の名称で、石坂商事(株)(資本金：3千5百万円、売上高：27億円、住所：金沢市玉銚町、社長石坂一弥)を販売代理店として9月20日より全国販売を開始いたします。



ファッションにおけるカラーは商品力の重要なファクターを占め、販売力に大きく影響する。特に嗜好や個性の多様化、素材の脱・同質化を求められる昨今、さらに市場ニーズを捉えた確かな情報収集力と、克明な分析力と、実績に裏打ちされたカラー提案が、今必要とされています。

「i r o ・ i r o」は、当社が月間15000色に上がる新色をピーカー調色し、市場に供給しているカラーを分析し、動向を捉えて絞り込んだものと、代表的な繊維素材展、プルミエール・ヴィジョン(パリ)、モーダ・イン(ミラノ)、マジック(USA)等のトレンドカラーや、世界の有力なカラーリストの情報などを広範囲に収集・分析し、売れ筋を予測した提案カラー、50色を厳選したものです。

また、この企画は、昨今待望されている試作品のQRに大きく貢献するものです。現在、繊維業界の仕組みでは、織・編物の試織・試編→染色メーカーに持込・ピーカー試染を確認後着分試染→客先に提案という手順を踏むことが一般的で、通常20日前後の期間を要していますが、これは時代のニーズにミス・マッチの状況です。

「i r o ・ i r o」の開発はこうした問題点を大幅に改善するものです。即ち、織・編メーカーが開発した試験布を自社内で、「i r o ・ i r o」を使い「染料役者」で染色加工することにより数時間で試作品が出来上がることから、市場が求める商品のタイムリーな供給に機敏に対応できるからです。

以上のように、先に発売の「染料役者」「乾太郎」のラボ・マシンシリーズに「i r o ・ i r o」を併用することで、最近の多品種少量・短サイクルの市場でも機会をロスせずに確実に対応でき、産地の活性化に貢献できる体制が整いました。

「i r o ・ i r o」の詳細は以下のとおりです。

1. 「i r o ・ i r o」の特長

①市場性のあるカラーで精度の高い素材開発に寄与

月間15000色の加工実績、著名デザイナーによるカラー情報や世界の素材展とカラーリストの情報を収集し、男女別、年代別、個性別、用途別に緻密に分類・分析して打ち出した売れる確率の高い50カラーです。

②ユーザーの利用に便利な液体・250g単位の染料供給

ファッションの流行はますます多様化しスピード化する状況に対応して、次のシーズンまでに使い切れる経済的な量と、秤量も簡単で使い易い液体です。

③クイック・レスポンス

素材のピーカー染めから試験反染めを作り量産に入るまで早くて20日間要す現状にメスをいれ、数時間で試作品による評価が分かる画期的な企画です。

④コストの削減に対応

価格は本格的染色メーカーの装置を使用した場合、試験反染は1500円/mのコストになるが、「染料役者」とロスのない染料利用によって400円/m見当になり、大幅なコスト削減効果が得られます。

2. 「i ro・i ro」の用途

編・織物メーカー、糸加工メーカー、繊維試験場の商品開発、試作品、試験反染めに対応します。

3. 「i ro・i ro」の営業政策

■営業計画 レディース、メンズ、スポーツ用途に対応する計50カラー

2000年春・夏用 9月20日発売

以降は 秋・冬用 毎年12月発売

春・夏用 毎年 5月発売

■営業目標 初年度 2400万円

次年度 7000万円

■販売価格 4200円/250g入(液体) ボトル1本

4. 「染料役者」に対応するその他の染料・薬品の同時発売について

イエロー・レッド・ブルーの3原色にブラック・ホワイト・ネビーの計6色と、染色・精練・減量

助剤、還元・中和剤等の薬品も同時に発売いたします。

以上

BACK